

効果の上がる英語の学び方です

「教科書マスターノート」を最大活用、

英語は、学校教科書の1課から、発音練習・暗唱・書き取り練習を！

—英語は、「学校教科書」の「発音練習」と「暗唱」、「書き取り練習」を徹底—
学校成績（校内順位）の大幅アップを！

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1) 開倫塾では、「学力アップ」の第一に、
「全塾生、学校成績（校内順位）大幅アップ」を掲げています。
(2) 英語の「学校成績（校内順位）大幅アップ」には、
「学校の英語教科書」を「スミからスミまで覚える」ことが第一です。
(3) 次に、開倫塾の「的中予想問題集」をやり抜くこと。これが第二です。



2. (1) そのためには、今使っている「学校英語教科書」の本文を用いた学習が役立ちます。
(2) 開倫塾では、「教科書本文の書き写しと、日本語訳を記入」する「教科書マスターノート」をお配りします。
(3) この「ノート」は、セミナー指導の中学生の塾生だけでなく、小学生、高校生にも、また、個別指導の塾生の皆様にも役立つからです。



3. (1) 開倫塾の先生方から、この「教科書マスターノート」の使用方法についてのご指導があります。十分ご理解の上、ご活用ください。
(2) 開倫塾教材センターで、今後大量に印刷し、皆様にお渡ししますのでご期待ください。
(3) この「教科書マスターノート」は、開倫塾創業以来ずっと、創意工夫をし続けた「伝統のノート」です。きっとお役に立ちます。

4. <「教科書マスターノート」の活用方法>

(1) <第1課から、教科書本文の書き写しを>

「教科書マスターノート」が到着したら、まずは、現在使用中の「学校英語教科書」の「第1課」の「本文」を、1ページずつ、ゆっくり、ていねいに、心を込めて「きれいな文字」で「書き写す」。

○ブロック体でも、筆記体でも、自由。

(2) 1ページ分書き写したら、日本語訳を、自分で書く。

(どうしても英文の意味がわからなければ、友人や、開倫塾の先生にご質問ください)。

(3) ①次に、書き写した教科書本文の英文を、1行ずつ、ていねいに、「発音練習」

②各語のアクセントと、各文章の抑揚(よくよう)に注意しながら、大きな声で、ゆっくり「発音練習」。

③「音声教材」がある場合には、ていねいに、「発音練習」。慣れてきたら「シャドーイング練習」(テキストを見ないで、CDといっしょに言う練習)。

④スラスラいえるようになったら、1ページずつ、何も見ないでいえるまでにする。これを「暗唱」といいます。

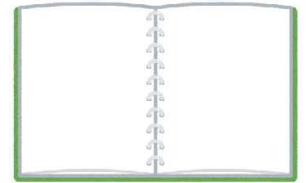


5. <書き取り練習を！>

- (1) 何も見ないで、1 ページ分いえるようになったら(暗唱できたら)、何も見ないで、1ページ分の英語を書けるまでにする。これを「暗記」といいます。
- (2) よく書けない語句や文章は、書けるようになるまで、「書き取り練習」。
- (3) このように、「発音練習」と「暗唱」、「書き取り練習」を、学校英語教科書を用いて4月に学んだ1課から、1学期に学んだところまで、毎日、行うことをおすすめします。



6. (1) 英語の基礎力が不足していると自分でお考えの塾生の皆様は、前学年、前々学年の「英語の学校教科書」を用いて、1課から最後の課まで、今説明した通り、ていねいに勉強してみてください。素晴らしい成果が生まれます。
- (2) 「英語が得意な塾生の皆様」は、これから学校で学ぶすべての課を、今説明した通りていねいに勉強してみてください。
- (3) 「更に余力のある塾生の皆様」は、次の学年、次の次の学年で学ぶ「学校教科書」をどんどん予習することをおすすめします。



7. 開倫塾のテキストや教材の大事な文章や語句も、「書き写し」「発音練習」「暗唱」「書き取り練習」

- (1) 「開倫塾の独自教材」や、「一度解いた模擬試験の問題」、「一度解いた過去問」などで、「大切と思われる英文や語句」に出会ったら、「ノートの左ページ」に書き写す。
 - (2) 次に、その日本語訳を、「ノートの右ページ」に書いてみる。
後は、「英語を見て、発音練習と暗唱」「日本語を見て、英語をいう練習、書く練習」。
 - (3) トップ校・難関校の大学入試対策、高校入試対策には、抜群の威力を発揮します。
 - ① 確実に行えば、高校入試も大学入試も、偏差値が、ごく短期間で大幅に上がります。
 - ② ただし、膨大な時間がかかります。気合を入れてがんばりましょう！
8. (1)
 - ① 英検1級、準1級、2級、準2級プラス、準2級、3級、4級、5級合格にも直結。
 - ② 模試対策にも直結。
 - ③ 大学共通テスト対策・大学独自入試対策にも直結。
 - (2)
 - ① ノートの「左側に英語、右側に日本語訳」「発音練習」と「暗唱」「書き取り練習」
 - ② 語学学習の基本を、突き詰めに突き詰めた、この学習方法は、一生役に立ちます。
 - ③ 決して無駄にはなりません。一生役に立つ、語学学習の方法です。英語以外の外国語の学習にも役立ちます。是非、チャレンジをお願いいたします。
 - (3)

<ol style="list-style-type: none">① <英検、模試、入試過去問、予想問題、GTEC、TOEIC、TOEFLにも『応用』>② テキストや参考書で学んだ内容、一度解いた問題で、大切な文章・語句はノートの左側に「書き写す」。右側に「日本語訳」。そして、ち「発音練習」「暗唱」「書き取り練習」。③ 全部覚える、全部身につける!!

